

(一社)日本リモートセンシング学会 第77回(令和6年度秋季)学術講演会論文集 和文目次原稿

陸域1 (A会場, 11月27日(水)11:10-12:40)		
A 1	LANDSATを用いた福岡市周辺地域の都市拡大とヒートアイランド現象の関連性評価	○前川 仙子(山口大学)・長井 正彦(山口大学応用リモートセンシング研究センター)
A 2	ドローンで取得したマルチスペクトル画像による小麦の収穫適期予測	○佐藤 隆雄・栗原 純一・柿並 義宏・湯村 翼(北海道情報大学)
A 3	マルチスペクトルデータを用いたTetracorder鉱物マップの領域拡張	坪松 秀紀・外岡 秀行(茨城大)
A 4	Sentinel-2 MSIを用いた竹林の抽出におけるデータの観測時期の影響	肥後 圭汰・○松岡 真如(三重大)
A 5	Construction of a Solar Farm Dataset of Japan for Energy Planning and Application in Solar Farm Detection Using a Hybrid Vision Transformer-CNN U-Net	Ba Tran(Axelspace Corporation)
A 6	Robust Prediction of Coastal Flood using Sentinel-2 and SRTM DEM Data	Husniyah Binti Mahmud, T. Osawa(Yamaguchi University & United Nation University)
陸域2 (A会場, 11月27日(水) 13:40-15:25)		
A 7	位相アンラップ精度の高周波域における改善: ALOS-2/PALSAR-2による2016年北カンタベリー地震の地表面変位計測への応用	吉永 誓也・島田 政信(東京電機大学)
A 8	DInSAR画像中の長波長ノイズの低減に向けたBaranフィルタの窓サイズと地すべり地形との空間スケールの検討	○宇佐見 星弥(道総研)・田殿 武雄(JAXA)・石丸 聡(道総研)
A 9	時系列干渉PALSAR2を用いた大阪湾のとある臨海部の地盤沈下モニター	○沼田 響・島田 政信(東京電機大学)
A 10	農業用ダム監視を目的とした衛星SAR干渉解析の適用性について	吉中 輝彦・家田 浩之・土門 未来・古川 ひな・峰野 佳厚・岩崎 俊樹・前田 理穂・高田 南月(株式会社エイト日本技術開発)
A 11	Exploratory assessment of SAR-based deep learning and real-time simulation for inundation survey alongside probabilistic vacant housing dynamics.	M. Safabakhsh(Ibaraki Univ.)・H. Tonooka(Professor at Ibaraki Univ.)
A 12	An improvement of ALOS-2 InSAR based displacement accuracy by integrating level-survey measurements	Amila Karunathilake, Makoto Ohashi, Shin-ichi Kaneta, Tatsuro Chiba(Asia Air Survey Co., LTD.)
A 13	サブメートル分解能AI判読技術による建物被害解析 ～能登半島地震を事例として～	○藤野 俊樹・栗原 康平・三五 大輔(三菱電機株式会社)
大気・システム・観測機器 (B会場, 11月26日(火)9:30-10:45)		
B 1	Terra CEMsによるASTER VNIRにおける代替校正実験および大気補正への影響に関する研究	○山本 浩万・土田 聡(AIST)・Jeffrey Czaplá-Myers(Wyant College of Optical Sciences, The University of Arizona)・Louis Gonzalez(CNRS)
B 2	しきさい衛星並びに領域モデルから探る大規模煤煙塊(BBA plume)の構造	向井 苑生(京都情報大学院大学)・中田 真木子(近畿大学)・日置 壮一郎(リール大学)・船富 卓哉(奈良先端科学技術大学院大学)・藤戸 俊行(京都情報大学院大学)
B 3	空撮用手持ち型赤外カメラシステム(STIC-P)による箱根山(大涌谷)の地熱地帯の観測	○實淵 哲也(NIED)
B 4	Remove Shadow による影部分テクスチャのSfM-MVS 再構成処理の精度向上	古本 裕一(SFC)・佐藤 雅明(東海大)・村山 友太(SB)・植原啓介・中村 修(SFC)
B 5	太陽誘起クロロフィル蛍光を利用したマルチスペクトルカメラの開発	○増田 健二・飯尾 淳弘・田中 秀英・谷 瑞木(静岡大)・サイモン イェーツ(アグイーグル社)
雪氷 (B会場, 11月27日(水) 9:00-10:45)		
B 6	水槽を用いた海水観測実験によるマイクロ波観測輝度温度と氷厚と塩分の関係	長 幸平・直木和弘(東海大学)・中山雅茂(北海道教育大学)・谷川朋範(気象庁気象研究所)

B 7	深層学習による雲を含むMODIS可視画像からの海氷リード検出(2)	竹下 敬汰・外岡 秀行(茨城大)
B 8	極端に薄い雪厚推定方法の検討	○依田 明洋・館山 一孝(北見工大)・田中 康弘・守田 克彰(宇宙航空研究開発機構)
B 9	PlanetScopeおよびSentinel-1データを用いた薄氷域の水厚推定	○北野谷 太郎(日本大学工学研究科)・大山 勝徳(日本大学工学部)・若林 裕之(東北学院大学)・長 幸平(東海大学)
B 10	機械学習によるSentinel-1データを用いたオホーツク海海水密接度の推定	○有賀 颯宇(日本大学工学研究科)・大山 勝徳(日本大学工学部)・若林 裕之(東北学院大学)
B 11	複数の衛星データと解析から明らかになった東シベリア・レナ-アルダン河川間の永久凍土荒廃	○阿部 隆博(三重大)・高屋 浩介(島根大)・藏田 典子(山口県立大)・伊勢 武史(京都大)・飯島 慈裕(都立大)
B 12	SBAS解析と光学衛星を用いたモンゴルにおける永久凍土融解の変化抽出	仙波侑也・長井正彦(山口大学)
水域 (B会場, 11月27日(水) 11:10-12:40)		
B 13	波照間島周辺におけるICESat-2から抽出した水深情報と航空レーザー測量データの比較	○佐川 龍之(公立鳥取環境大学)・住吉 昌直・小川 遥・三枝隼(海上保安庁)・山下 雄太((株)ベストマテリア)・渡部 帆南・山之口 勤(RESTEC)
B 14	小型光学衛星GRUS-1による浅海域水深推定	中野 森平(アクセルスペース)
B 15	機械学習と準解析アルゴリズムの統合による水域固有光学特性推定精度の向上	麦笠素・松下 文経(筑波大)
B 16	Sentinel-2とSentinel-3データを使った機械学習による瀬戸内海三津湾のクロロフィル-a推定モデルの提案と検証	○高澤 薫平・作野 裕司(広島大)
B 17	GCOM-Cデータを用いた流れ藻検出のための濁水および雲の影響除去法の一考察	○伊東 聖永・作野 裕司(広島大)
B 18	呉港に設置された水温ロガーによるGCOM-C水温の初期検証	○浦 駿介(広大)
特別セッション (A会場, 11月27日(水) 9:00-11:00)		
S 1	衛星搭載ドップラー風ライダーによる全球風観測	石井 昌憲(都立大)・岡本 幸三(気象庁気象研究所)・岡本 創(九州大学)・木村 俊義・久保田 拓志・境澤 大亮・藤平 耕一(宇宙航空研究開発機構)・松本 紋子(ANA ホールディングス)・岡部 いづみ(気象庁気象研究所)・関山 剛(気象庁気象研究所)・西澤 智明(国立環境研究所)・竹見 哲也(京都大学)・宮本 佳明(慶應大学)・佐藤 篤(東北工業大学)・沖 理子(宇宙航空研究開発機構)・佐藤 正樹(東京大学)・岩崎 俊樹(東北大学)
実利用 (B会場, 11月27日(水) 13:40-14:40)		
U 1	SAR衛星画像を用いた車両検出アルゴリズムの開発	○須永 楓大・北田 智之(住友電工)・山之口 勤(RESTEC)
U 2	ハイパースペクトルセンサデータの利活用事例と課題	○光原 奈美・太田 将裕・影島 充万・成田 龍彦(株式会社地球科学総合研究所)
U 3	マルチスペクトルドローンと光学衛星データの簡易相互校正手法の開発	○江口 毅・長井 正彦(山口大学)
U 4	Deep Learning-Based Degradation Method for Super-Resolution on Pleiades Satellite Image: A Comparison with Rule-Based Degradation Method and Paired Dataset	Muhammad Satrio Wicaksono・Yohei Kobayashi・Toshiaki Sato・Mitsuteru Sakamoto・Sho Nakamura・Yasunobu Shimazaki(PASCO Corporation)
実利用(ポスター) (P会場, 11月26日(火) ポスター展示 14:10-15:40 (U5)-(U8))		
U 5	ASNARO-2 SARデータを用いた積雪深推定手法の開発	○大森 直登・古田 竜一・井鍋 僚祐・棚橋 廉(RESTEC)・棚町健彦・市原 賢一・牧山 紘(JEOSS)

U	6	高分解能XバンドSAR画像を用いた道路被災状況把握に関する基礎実験	○徳武 祐斗・梅原 剛・上仙 靖(国土交通省国土技術政策総合研究所)
U	7	土砂災害調査における複数のSAR衛星を用いた不可視領域の縮減	○村木 昌弘・金澤 瑛(国総研)
U	8	XバンドSAR衛星によるロックフィルダムの変位解析	○田口 智大・本田 謙一・佐藤 匠(国際航業株式会社)・小堀俊秀・櫻井 寿之(国土技術政策総合研究所)
ポスターセッション (P会場, 11月26日(火) ポスター展示14:10-15:40 (P1)-(P50) コアタイム: 奇数番号 14:10-14:55/偶数番号 14:55-15:40)			
P	1	U-Netによる高分解能衛星からの大崎耕土の屋敷林「居久根」の変化抽出	米澤千夏(東北大学大学院農学研究科)・内藤功基(東北大学農学部)
P	2	異なる時期のUAV観測画像による機械学習を用いた海浜植物自動分類の検証と考察	○徳永 迅・伊藤 征嗣・小西 智久・小黒剛成(広工大)
P	3	超解像処理した衛星画像による都市内緑地の観測	○野上 裕都・朝香智仁・杉村俊郎(日本大学)
P	4	気象衛星データプロダクトとGCOM-C/SGLデータを用いた 総生産キャパシティの日内変化の推定	○村松加奈子(奈良女)・曾山典子(天理大)・橋本麗叶(奈良女)
P	5	常緑樹における冬季のクロロフィル、カロテノイド含有量変化の個葉スペクトル及びGCOM-C衛星データによる解析	白石 靖・奈佐原(西田)顕郎(筑波大)・露木聡(東大)
P	6	産総研におけるSAR画像を用いた基盤モデル構築の取り組み	○神山 徹・Nevrez Imamoglu・Ali Caglayan・富 宣超・織田 篤嗣・堤 千明(AIST)
P	7	樹木の近赤外放射吸収量の数値計算におけるモンテカルロ法と簡易法の差の樹冠形態との関係	○押尾 晴樹(Science Tokyo)
P	8	Green-Red Vegetation Indexによる落葉広葉樹林および常緑針葉樹林における葉フェノロジー検出手法の検討	○野田 響(国立環境研究所)
P	9	多時期のSentinel-2/MSIデータを用いた京阪奈地区の竹林の抽出	○落合 史生(帝塚山大)・村松 加奈子(奈良女子大)
P	10	時系列Sentinel-2を用いた三重県における土地被覆変化の検出	大橋 弘暉・松岡 真如(三重大学)
P	11	AMSR2データを用いた北極海・南極海の海水厚推定	○館山 一孝(北見工業大学)
P	12	山岳地帯における緑化応答の把握に向けた可視光赤—近赤外反射率データ変換の試み	○谷口 健太・田島 拓弥・松原 芽衣・杉山 智美・内田 主税・黒岩 剛史(日本工営都市空間)
P	13	気候変動観測衛星GCOM-Cを用いた展葉フェノロジーの観測	○水野優輝・立川陽菜・笹川大河・奈佐原(西田)顕郎(筑波大)
P	14	深層学習による樹冠領域推定手法を用いた教師データの作成手法の開発	蝦名 益仁・竹内 史郎(北海道立総合研究機構)・山下雄志・川合英之(三菱マテリアル株式会社)
P	15	超解像処理した衛星画像による植生域の観測	○大野 高寛・野上 裕都・野中 崇志・朝香 智仁・杉村 俊郎(日大)
P	16	衛星からみるアマゾン川流域の干ばつ - ピンカワイルカの大量死 -	前谷 佳奈・関 三恵子・東上床 智彦(RESTEC)
P	17	茨城県笠間市周辺における衛星画像を用いた粟農地検出の試み(2)	○神津 俊輝・外岡 秀行(茨城大)
P	18	水稻群落の点群鉛直分布推定モデルの適用性の検討	○磯野 柊二・島田 康司(長岡技術科学大学大学院修士課程)・中村 健(長岡技術科学大学)・高橋 一義(長岡技術科学大学)
P	19	クロロフィルa蛍光画像計測手法を用いた 植物病害の初期病状の可視化とその有効性の検討	○佐藤 優花(福島大院)・牧 雅康・菅波 真央(福島大)

P 20	土地被覆変化が気象観測点周辺の気温変化に与える影響の評価	○田邊佑樹・堀雅裕・杉浦幸之助(富山大学都市デザイン学部)
P 21	Sentinel-2/MSIデータを用いた インド・パンジャブ州における野焼き跡地のマッピング	六倉 理乃・村松 加奈子(奈良女子大学)
P 22	衛星画像を用いた物体検出技術のYOLOによる大規模廃棄物埋立地の検出手法に関する研究	上瀧 大樹(九州大学大学院)・杉崎 康弘・Leeme Arther Baruti・中山 裕文(九州大学)・島岡 隆行(一般財団法人 九州環境管理協会)
P 23	震災被害地域における環境回復のモニタリングに対する衛星画像の適用	○立花 礼朗・山田 貴浩(福島高専)
P 24	時系列干渉SAR解析による微小クリープ変動の検出 -台湾台東縦谷断層を対象として-	額賀 悠成・中山 裕則・村瀬 雅之(日本大学)・松多 信尚(岡山大学)・林 正洪(中央研究院)・陳 文山(国立台湾大学)
P 25	Suomi-NPP 夜間光衛星画像を用いたCOVID-19流行による 首都圏市街地間の明るさの変化傾向の調査	○関根 望結(日大・理工学部・大学院)・羽柴 秀樹・園部 雅史(日大・理工学部・土木工学科)
P 26	MODIS夜間熱赤外画像への疑似可視カラー変換の適用	外岡 秀行・○藤原 羽沙(茨城大)
P 27	静止気象衛星データを用いた植生 Clumping Index (CI) の推定	喬治・楊偉(千葉大学)
P 28	Transformerに基づく小惑星の小さいボルダー検出システムの開発	○許 竣豪(東大)・神山 徹(産総研)・富 宣超・吉川 一郎(東大)
P 29	InSAR小基線サブセット法(SBAS)を用いた北海道サロベツ湿原における北方泥炭地の微地形変化のモニタリング	章 浩東・町村 尚(大阪大)
P 30	Pi-SAR2データのTransformerによる土地被覆セグメンテーション	○有馬 悠也・神山 徹・杉本 隆(産総研)
P 31	Pi-SAR X3画像による日本における土地被覆分類の検討	青木陽太(上智大学)・カミングスソール・高木士・前田新一(PFN)
P 32	超小型衛星を用いた微小重力天体着陸探査のミッションデザイン	佐々 健太郎・荒井 武彦・清水 翼・川崎稜平(前橋工科大学大学院)
P 33	東京都墨田区周辺におけるCE-SAT-IIB夜間画像の輝度値と街灯の照度分布の比較	○市村 祐樹 ・外岡 秀行(茨城大)
P 34	地上型低周波マイクロ波放射計のデジタル処理部の開発	○野母 悠矢・今岡 啓治・新銀 秀徳・小笠原 加久治(山口大学)
P 35	月面探査ローバ用の姿勢推定方法の基礎開発	○清水 翼・川崎 稜平・佐々 健太郎・荒井 武彦(前工大大学院)
P 36	静止気象衛星ひまわり地球周縁部観測を用いた中層大気オゾンの検出	○濱田 慧治(富山大学大学院)・濱田 篤(富山大学学術研究部)
P 37	ハイパースペクトルセンサ EMIT を利用した CO2濃度推定手法の検討	太田 将裕・光原 奈美・影島 充万・成田 龍彦(地球科学総合研究所)
P 38	底質指標を使ったブルーカーボン評価のための竹原沖藻場地帯における現地エアロゾルの光学的特性と観測機器の比較	立田健悟(広大)
P 39	SGLI-OLCI統一海色リモートセンシング反射率推定アルゴリズム開発の予備検討	○緒方 一紀(JAMSTEC)・虎谷 充浩(東海大学)・比嘉 紘士(横浜国立大学)
P 40	宮城県女川湾におけるクロロフィルa濃度の GCOM-C/SGLIによる推定値とin situ蛍光光度観測による鉛直分布の比較	佐藤 建・米澤 千夏・藤井 豊展(東北大学)
P 41	主要な大陸河川から北極海へ流入する熱エネルギー量の6年間変動(2018-2023)	堀 雅裕(富山大学)

P 42	SGLIの偏光データを利用した吸収性エアロゾル検出の試み	○小滝 翔(東海大学大学院工学研究科電気電子専攻)・虎谷充浩(東海大)
P 43	マイクロ波放射計データを用いた曇り込みLSTMによる海水密度の短期予測	○宮田 大也(山口大学大学院創成科学研究科)・今岡 啓治(山口大学 大学研究推進機構)・小河原 加久治・新銀 秀徳(山口大学大学院創成科学研究科)
P 44	複数軌道の観測画像統合によるクロロフィルa濃度画像の高頻度生成	○小川 裕也(東海大学大学院)・高橋 智博・虎谷 充浩(東海大学情報技術センター)・緒方 一紀(国立研究開発法人海洋研究開発機構)
P 45	Sentinel-1 SARによる呉沖狭航路内における船舶・牡蠣筏検出手法の初期検討	○上野 琴絵・作野 裕司(広島大学)
P 46	機械学習による船舶検出・識別に用いるSAR・AISデータセットの作成	○植木 海斗(山口大学大学院 創成科学研究科)・今岡 啓治(山口大学 大学研究推進機構)・新銀 秀徳・小河原 加久治(山口大学大学院 創成科学研究科)
P 47	衛星観測に基づく気候変動に対する海洋および内陸湖の熱応答の理解	肖 琦・楊 偉(千葉大学)
P 48	竹原市沖藻場地帯において実測された水中消散係数の特性把握	岩崎 大和・作野 裕司(広島大)
P 49	水草調査のための水上ドローンの開発 -湖底座標の計測-	大原 圭太郎・米 康充(島根大学)・小熊 宏之(国立環境研究所)
P 50	ツアンバガラウ国立公園における夏季Landsat NDSIデータの評価	○高田 雄登・谷口 健太・杉山 智美・内田 主税(日本工営都市空間)

(一社)日本リモートセンシング学会 第77回(令和6年度秋季)学術講演会論文集 英文目次原稿

Land 1 (Room A, November 27 (Wed.) 11:10-12:40)			
A	1	Relevance assessment of urban expansion and heat island using LANDSAT images around Fukuoka city	OH. Maekawa(Yamaguchi University)・M. Nagai(Center for Research and Application of Satellite Remote Sensing)
A	2	Predicting optimal harvest time for wheat based on multispectral drone images	OTakao M. Sato, Junichi Kurihara, Yoshihiro Kakinami, Tsubasa Yumura(Hokkaido Information University)
A	3	Region expansion of Tetracorder mineral maps using multispectral data	H. Tsubomatsu, H. Tonooka(Ibaraki Univ.)
A	4	Seasonal variation in bamboo detection accuracy using Sentinel-2 MSI	K. Higo, OM. Matsuoka(Mie Univ.)
A	5	Construction of a Solar Farm Dataset of Japan for Energy Planning and Application in Solar Farm Detection Using a Hybrid Vision Transformer-CNN U-Net	Ba Tran(Axelspace Corporation)
A	6	Robust Prediction of Coastal Flood using Sentinel-2 and SRTM DEM Data	Husniyah Binti Mahmud, T. Osawa(Yamaguchi University & United Nation University)
Land 2 (Room A, November 27 (Wed.) 13:40-15:25)			
A	7	Improvement of Phase Unwrap in High-Frequency Regions: Application to Surface Displacement Measurement of the 2016 Kaikōura Earthquake Using ALOS-2/PALSAR-2	S.Yoshinaga, M.Shimada(Tokyo Denki Univ.)
A	8	Examination of the Window Size of Baran Filter and the Spatial Scale of Landslide Topography for Long-Wavelength Noise Reduction in DInSAR Images	OS. Usami(HRO)・T. Tadono(JAXA)・S. Ishimaru(HRO)
A	9	Ground Subsidence Monitoring for coastal area of Osaka Bay using Time-Series Interferometric PALSAR2	OH. Mesuda, M.Shimada(Tokyo Denki University)
A	10	Applicability of satellite SAR interferometry for monitoring agricultural dams	T. Yoshinaka, H. Ieda, M. Domon, H. Furukawa, Y. Mineno, T. Iwasaki, R. Maeda, N. Takada(Eight-Japan Engineering Consultants Inc.)
A	11	Exploratory assessment of SAR-based deep learning and real-time simulation for inundation survey alongside probabilistic vacant housing dynamics.	M. Safabakhsh(Ibaraki Univ.)・H. Tonooka(Professor at Ibaraki Univ.)
A	12	An improvement of ALOS-2 InSAR based displacement accuracy by integrating level-survey measurements	Amila Karunathilake, Makoto Ohashi, Shin-ichi Kaneta, Tatsuro Chiba(Asia Air Survey Co., LTD.)
A	13	Building Damage Analysis Using MELTERRA Landscan -The Noto Peninsula Earthquake as a Case Study-	T.Fujino, K.Kurihara, D.Sango(Mitsubishi Electric)
Atmosphere/System/Observation instrument (Room B, November 26 (Tue.) 9:30-10:45)			
B	1	Evaluation of the effect on ASTER VNIR vicarious calibration and atmospheric correction by the Terra Constellation Exit Maneuvers (CEMs)	OH. Yamamoto, S. Tsuchida(AIST)・J. Czaplá-Myers(Wyant College of Optical Sciences, The University of Arizona)・L. Gonzalez(CNRS)
B	2	Retrieval of BBA plume from GCOM-C/SGLI and regional model CTM	Sonoyo Mukai(The Kyoto College of Graduate Studies for Informatics)・Makiko Nakata(Kindai University)・Souichiro Hioki(Lille University)・Takuya Funatomi(Nara Institute of Science and Technology)・Toshiyuki Fujito(The Kyoto College of Graduate Studies for Informatics)
B	3	Observation of the geothermal area in Hakone Volcano (Owakudani) using a hand-held infrared camera system for airborne remote sensing (STIC-P)	T. Jitsufuchi(NIED)
B	4	Enhancing the Accuracy of SfM-MVS Reconstruction Processing of Shadowed Areas Using RemoveShadow	Y. Furumoto(SFC)・M. Sato(Tokai Univ.)・Y. Murayama(SB)・K. Uehara, O. Nakamura(SFC)
B	5	Development of a multispectral camera using solar-induced chlorophyll fluorescence	OK. Masuda, A. Iio, H. Tanaka, M. Tani(Shizuoka Univ.)・S. Yates(AgEagle Inc.)
Ice (Room B, November 27 (Wed.) 9:00-10:45)			

B	6	Relationship Between Microwave Brightness Temperature, Salinity, and Thickness of Sea Ice Acquired With a Tank Experiment	K. Cho, K. Naoki(Tokai University)•M. Nakayama(Hokkaido University of Education)•T. Tanikawa(JMA/MRI)
B	7	Sea ice lead detection from MODIS visible images including clouds using deep learning (2)	K. Takeshita, H. Tonooka(Ibaraki Univ.)
B	8	Examination of methods for estimating extremely thin snow thickness	OA.Yoda, K.Tateyama(KIT)•Y.Tanaka, K.Morita(JAXA)
B	9	Estimation of ice thickness in thin ice areas using PlanetScope and Sentinel-1 data	OT. Kitanoya, K. Oyama(Nihon Univ.)•H. Wakabayashi(Tohoku Gakuin Univ.)•K. Cho(Tokai Univ.)
B	10	Estimation of sea ice concentration in the Sea of Okhotsk using Sentinel-1 data with machine learning	OS.Ariga, K.Oyama(Nihon Univ.)•H.Wakabayashi(Tohoku Gakuin Univ.)
B	11	Permafrost degradation in the Lena–Aldan interfluvium, eastern Siberia, revealed by multiple satellite data and analysis	OT. Abe(Mie Univ.)•K. Takaya(Shimane Univ.)•N. Kurata(Yamaguchi Prefectural Univ.)•T. Ise(Kyoto Univ.)•Y. Iijima(Tokyo Metropolitan Univ.)
B	12	Detection of Permafrost Changes in Mongolia Using SBAS and Optical Satellite Data	Y.Semba, M.Nagai(Yamaguchi University)
Water (Room B, November 27 (Wed.) 11:10–12:40)			
B	13	Comparison of ICESat-2 derived bathymetry and Airborne Lidar Bathymetry around Hateruma Island	T. Sagawa(Tottori University of Environmental Studies)•M. Sumiyoshi, H. Ogawa, J. Saegusa(Japan Coast Guard)•Y. Yamashita(Bestmateria)•H. Watanabe, T. Yamanokuchi(RESTEC)
B	14	Estimation of shallow-water depth using the optical microsatellite GRUS-1	S.Nakano(Axelspace)
B	15	Enhancing inherent optical property estimation in various water bodies by integrating machine learning and quasi-analytical algorithm	MAILISU, B. Matsushita(University of Tsukuba)
B	16	Proposal and validation of chlorophyll-a estimation model by machine learning in Mitsu Bay of Seto Inland Sea using Sentinel-2 and Sentinel-3 data	OK.Takazawa, Y.Sakuno(Hiroshima Univ.)
B	17	A study on a method to remove the effects of turbid water and clouds for detecting floating algae using GCOM-C data	OS. Ito, Y. Sakuno(Hiroshima univ.)
B	18	Initial validation of GCOM-C water temperature using a data logger in Kure Port	OS.Ura(Hiroshima University)
Special Session (Room A, November 27 (Wed.) 9:00–11:00)			
S	1	Space-based Doppler wind lidar for global wind profiling	S. Ishii(TMU)•K. Okamoto(JMA/MRI)•H. Okamoto(Kyushu University)•T. Kimura, T. Kubota, D. Sakaizawa, K. Fujihira(JAXA), A. Matsumoto, I. Okabe, T.T. Sekiyama, T. Nishizawa, T. Takemi, Y. Miyamoto, A. Sato, R. Oki, M. Satoh, T. Iwasaki
Application (Room B, November 27(Wed.) 13:40–14:40)			
U	1	Development of vehicle detection algorithm using SAR images	F.Sunaga, T.Kitada(SEI)•T.Yamanokuchi(RESTEC)
U	2	Applications and Challenges of Hyperspectral Sensor Data	N. Mitsuhashi, M. Ohta, M. Kageshima, T. Narita(JGI, Inc.)
U	3	Development of Simple Cross-Calibration Method using Multispectral Drone and Optical Satellite Data	OT. Eguchi, M. Nagai(Yamaguchi University)
U	4	Deep Learning-Based Degradation Method for Super-Resolution on Pleiades Satellite Image: A Comparison with Rule-Based Degradation Method and Paired Dataset	Muhammad Satrio Wicaksono, Yohei Kobayashi, Toshiaki Sato, Mitsuteru Sakamoto, Sho Nakamura, Yasunobu Shimazaki(PASCO Corporation)
Application (Poster) (Room P, November 26日(Tue.) 14:10–15:40 (U5)–(U8))			
U	5	Development of snow depth estimation method using ASAR-2 SAR data	ON.Omori, R.Furuta, R.Inabe, R.Tanahashi(RESTEC)•T.Tanamachi, K.Ichihara, K.Makiyama(JEOSS)

U	6	Fundamental experiment of road damage detection using high resolution X-band SAR image	OY. Tokutake, T. Umebara, Y. Josen(NILIM)
U	7	Reducing invisible area (layover and shadow) using multiple SAR satellites in landslide disaster investigations	OM.Muraki, A. Kanazawa(NILIM)
U	8	Displacement monitoring of embankment dam body using X-band SAR satellites	Tomohiro TAGUCHI, Kenichi Honda, Takumi Sato(Kokusai Kogyo Co.,LTD.)•Toshihide Kobori, Toshiyuki Sakurai(National Institute for Land and Infrastructure Management)
Poster Session (Room P, November 26(Tue.) 14:10–15:40 (P1)–(P50), Core Time: Odd numbers 14:10–14:55 / Even Numbers 14:55–15:40)			
P	1	Temporal Change Detection of Windbreak Forests in Osaki Koudo, Japan, Using U-Net on High-Resolution Satellite Imagery	Chinatsu Yonezawa(Graduate School of Agricultural Science, Tohoku University), Koki Naito(Faculty of Agriculture, Tohoku University),
P	2	Verification and Discussion of Coastal Plants Classification Using Machine Learning with UAV Images from Different Periods	OJ.Tokunaga, S.Ito, T.Konishi, Y.Oguro(HIT)
P	3	Observaion of the Urban Green Spaces by Super-Resolution Satellite Images	OY.Nogami, T.Asaka, T.Sugimura(Nihon University)
P	4	Use of weather satellite data for estimating diurnal changes in gross primary production capacity with global observing satellite data	K. Muramatsu(Nara Women's Univ.)•N. Soyama(Tenri Univ.)•R. Hashimoto(Nara Women's Univ.)
P	5	Analysis of chlorophyll and carotenoid content variation in evergreen trees in winter using leaf spectra and GCOM-C satellite data	Y. Shiraishi, K. N. Nasahara(Univ. of Tsukuba)•S. Tsuyuki(Univ. of Tokyo)
P	6	Toward development of Foundation model based on SAR imagery in AIST	T. Kouyama, Nevrez Imamoglu, Ali Caglayan, Fu Xuanchao, Atsushi Oda, Chiaki Tsutsumi(AIST)
P	7	How does the tree crown structure affect the difference in simulated absorbed near-infrared radiation between Monte Carlo and simplified methods?	OH. Oshio(Science Tokyo)
P	8	Investigation of Methods for Detecting Leaf Phenology in Deciduous Broadleaf and Evergreen Coniferous Forests Using the Green-Red Vegetation Index	OH. Noda(NIES)
P	9	Determination of bamboo forest distribution in Keihanna area using multi-temporal Sentinel-2/MSI imageries	OF. Ochiai(Tezukayama University)•K. Muramatsu(Nara Women's University)
P	10	Detection of land cover change in Mie Prefecture using Sentinel-2 time series	H.Ohashi, M. Matsuoka(Mie Univ.)
P	11	Estimation of Arctic and Antarctic sea ice thickness using AMSR2 data	OK. Tateyama(Kitami Institute of Technology)
P	12	A data transformation over red-NIR reflectance subspace for analyzing the greening response in mountainous regions	OK. Taniguchi, T. Tajima, M. Matsubara, T. Sugiyama, C. Uchida, T. Kuroiwa(Nippon Koei Urban Space Co.)
P	13	Observation of Plants Phenology (SOS: Start of the Season) from GCOM-C/SGLI	OY.Mizuno, H.Tachikawa, T.Sasagawa, K.N.Nasahara(University of Tsukuba)
P	14	Development of a method for generating teacher data using a deep learning-based tree canopy area estimation technique.	M. Ebina, F. Takeuchi(Hokkaido Reserach Organization)•Y. Yamashita, H. Kawai(Mitsubishi Materials Corporation)
P	15	Observation of the Vegetation Area by Super-Resolution Satellite Images	OT.Ohno, Y.Nogami, T.Nonaka, T.Asaka, T.Sugimura(Nihon Univ.)
P	16	Amazon river damage from a drought observed by GCOM-C, GCOM-W and GPM satellites. – Mass death of Amazonian pink dolphins –	K.Maetani, M.Seki, T.Higashiawatoko(RESTEC)
P	17	Attempt to detect chestnut farmland using satellite imagery around Kasama City, Ibaraki Prefecture, Japan (2)	OT. Kozu, H. Tonooka(Ibaraki Univ.)
P	18	Investigation of the Applicability of the Model for Estimating the Vertical Distribution of Point Cloud of Rice Plants	OS. Isono, K. Shimada(Graduate School of Nagaoka University of Technology)•T. Nakamura(Nagaoka University of Technology)•Anh Thu Thi Phan(Vietnam National University–Hochiminh City University of Technology)•K. Takahashi(Nagaoka University of Technology)
P	19	A study on the visualization of early symptoms of plant diseases using chlorophyll a fluorescence imaging technique and examination of its effectiveness	Y.Sato, M.Maki, M.Suganami(Fukushima Univ.)
P	20	Impact of land cover changes on temperature around meteorological stations	OY. Tanabe(Toyama Univ.)•M. Hori, K. Sugiura(Toyama Univ.)

P	21	Mapping of crop stubble burning site in Punjab, India using Sentinel-2/MSI data	R. Mutsukura, K. Muramatsu(Nara Woman's Univ)
P	22	A study on detection methods for large-scale landfill sites using YOLO, an object detection technology from satellite images	D.Kamitaki, Y.Sugisaki, Leeme Arther Baruti, H.Nakayama(Kyushu Univ.)•T.Shimaoka(Kyushu Environmental Evaluation Association)
P	23	The adaptation of satellite image to monitoring for recovery of environment in the area damaged by earthquake disaster	OR. Tachihana, T. Yamada(National Institute of Technology (KOSEN), Fukushima)
P	24	Detection of Subtle Creep Deformation Using Time-Series InSAR Analysis – A Case Study of the Longitudinal Valley Fault in Taiwan –	Y. Nukaga, Y. Nakayama, M. Murase(Nihon Univ.)•N. Matsuta(Okayama Univ.)•C. Lin(IES, Academia Sinica.)•W. Chen(National Taiwan Univ.)
P	25	Investigation of brightness change trends among metropolitan urban areas due to the COVID-19 pandemic using Suomi-NPP nighttime light	OM. Sekine, H. Hideki(Nihon Univ.)•M.Sonobe(Nihon Univ.)
P	26	Application of pseudo-visible color transformation to MODIS nighttime thermal infrared images	H. Tonooka, U. Fujiwara(Ibaraki Univ.)
P	27	Estimation of Vegetation Clumping Index (CI) using Geostationary Meteorological Satellite Observations	Zhi Qiao, Wei Yang(Chiba University)
P	28	Development of a Transformer-Based Small Boulder Detection System for Asteroids	O.J.Hur(UTokyo)•T.Kouyama(AIST)•X.Fu, I.Yoshikawa(UTokyo)
P	29	Monitoring boreal peatland microtopographic changes of Sarobetsu Wetland in Hokkaido, Japan using InSAR small baseline subset (SBAS) technique	Haodong Zhang, Takashi Machimura(Osaka Univ.)
P	30	Pi-SAR 2 segmentation on land cover using transformers	OY. Arima, T. Kouyama, R. Sugimoto(AIST)
P	31	Land Cover Classification from Pi-SAR X3 in Japan	H. Aoki(Sophia University)•S. Cummings, T. Takagi, S. Maeda(Preferred Networks, Inc.)
P	32	Mission design for small body landing exploration of CubeSat	SASA KENTARO, ARAI TAKEHIKO, SHIMIZU TUBASA, KAWASAKI RYOHEI(Maebashi Institute of Technology Graduate School)
P	33	Comparison of CE-SAT-IIB nighttime image values and illuminance distribution of a streetlight laid on Sumida-ku, Tokyo	OY. Ichimura, H. Tonooka(Ibaraki Univ.)
P	34	Development of digital processor in ground-based low-frequency microwave radiometer	OY. Nomo, K. Imaoka, H. Shingin, K. Ogawara(Yamaguchi University)
P	35	Basic Development of Attitude Estimation Methods for Lunar Exploration Rovers	OT. Shimizu, R. Kawasaki, K. Sasa, T. Arai(Graduate School of Maebashi Institute of Technology)
P	36	Detection of middle atmospheric ozone using limb-viewing observation by Himawari	OK. Hamada, A. Hamada(Toyama Univ.)
P	37	Study on the estimation of carbon dioxide concentration using hyperspectral sensor EMIT	O.Masahiro, M.Nami, K.Mitsukazu, N.Tatsuhiko(JGI, Inc.)
P	38	In-situ aerosol optical properties and comparison of observation instruments in seagrass beds offshore Takehara for blue carbon assessment using bottom index	K.Tatsuta(Hirodai)
P	39	Pilot study for development of SGLI-OLCI unified ocean color remote sensing reflectance retrieval algorithm	OK. Ogata(JAMSTEC)•M. Toratani(Tokai Univ.)•H. Higa(Yokohama National Univ.)
P	40	Comparison between Chlorophyll-a Concentrations estimated by GCOM-C/SGLI and in situ Vertical Observations conducted by a fluorometer in Onagawa Bay, Miyagi, Japan	T. Sato, C. Yonezawa, T. Fujii(Tohoku University)
P	41	6-year variation in the amount of thermal energy into the Arctic Ocean via major continental rivers from 2018 to 2023	M. Hori(University of Toyama),
P	42	Detection of absorptive aerosols using polarization data from SGLI	OK. Odaki, M. Toratani(Tokai Univ.)
P	43	Short-term prediction of sea ice concentration using convolutional LSTM with microwave radiometer data	OH. Miyata(Yamaguchi University Graduate School of Sciences and Technology for Innovation)•K. Imaoka(Yamaguchi University Organization for Research Initiatives)•K. Ogawara, H. Shingin(Yamaguchi University Graduate School of Sciences and Technology for Innovation)

P	44	Generation of chlorophyll-a concentration daily image sequence by integrating observed images from multiple orbits	○Y.Ogawa(Tokai University Graduate School)•T.Takahashi, M.Toratani(Tokai university research & information center)•K.Ogata(JAMSTEC)
P	45	Initial study for ships and oyster rafts detection method in the narrow passage around Kure using Sentinel-1 SAR data	K. Ueno, Y. Sakuno(Hiroshima University)
P	46	Preparation of SAR/AIS dataset for ship detection/identification by using machine learning	K. Ueki(Yamaguchi Univ. Graduate School of Sciences and Technology for Innovation)•K. Imaoka(Organization for Research Initiatives, Yamaguchi Univ.)•H. Shingin, K. Ogawara(Yamaguchi Univ. Graduate School of Sciences and Technology for Innovation)
P	47	Understanding the thermal response of oceans and inland lakes to climate change based on satellite observations	QI XIAO, WEI YANG(Chiba University)
P	48	Characteristics of underwater extinction coefficients measured in the seagrass beds off Takehara City	Yamato Iwasaki, Yuji Sakuno(Hiroshima University)
P	49	Development of a Drone Boat for Surveying Water Plants: Measurement of the Lake Floor Coordinates	K.Ohara, Y.Yone(Shimane University)•H.Oguma(National Institute for Environmental Studies)
P	50	Evaluation of summer Landsat NDSI data over Tsambagarav national park	○Y. Takada, K. Taniguchi, T. Sugiyama, C. Uchida(Nippon Koei Urban Space Co.)